



2020年12月17日

各 位

会社名 新田ゼラチン株式会社
代表者名 代表取締役社長 尾形 浩一
(コード番号：4977 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 長岡 令文
管 理 本 部 長
電話番号 072(949)5381

ボスティック・ニッタ株式会社との接着剤事業（製造）の 会社分割（簡易吸収分割）にかかる当社取締役会決議に関するお知らせ

新田ゼラチン株式会社（以下、「当社」という。）の取締役会は2020年12月17日に、2021年2月1日を効力発生日として、当社の行う接着剤事業（製造）（以下、「対象事業」という。）を会社分割（簡易吸収分割）（以下、「本分割」という。）の方法により当社とArkema Asie（以下、「Arkema社」という。）及びBostik, Inc.（以下、「Bostik社」という。）の合弁会社であるボスティック・ニッタ株式会社（以下、「ボスティック・ニッタ」という。）に承継させることを決議しましたので、下記の通りお知らせします。

1. 本分割の目的

2018年5月17日に「ボスティック・ニッタ株式会社との接着剤事業（製造を除く）の会社分割（簡易吸収分割）にかかる当社取締役会決議に関するお知らせ」（以下、「2018年5月17日お知らせ」という。）にてお伝えしましたとおり、接着剤事業の更なる成長性を追求することを目的として、当社の接着剤事業をボスティック・ニッタに承継させるべく、第一段階として、当社は2018年8月1日に当社の行う接着剤事業（製造を除く）を会社分割（簡易吸収分割）の方法により、ボスティック・ニッタに承継させました。

ボスティック・ニッタでは、当社が売却した工場用地に建設した接着剤事業の新工場が2020年9月に稼働を開始し、当社は2020年11月1日を効力発生日とした対象事業の会社分割（簡易吸収分割）にかかる取締役会決議を2020年9月17日にいたしました。しかしながら、ボスティック・ニッタの新工場の生産能力が当初予定していた水準に至らず、本格稼働に遅れが生じたことから、ボスティック・ニッタと協議の上、分割契約を合意解除し、本分割を延期することを2020年10月29日に決定いたしました。今般、ボスティック・ニッタの新工場での本格稼働の目途が立ったことから、2018年5月17日お知らせにてお伝えしましたとおり、当社の接着剤事業をボスティック・ニッタに承継させる第二段階として、当社の行う接着剤事業のうち製造に付随する資産及び負債、契約上の地位及び権利義務並びに製造に主として従事する従業員を会社分割の方法によりボスティック・ニッタに承継させることで合意しました。

2. 本分割の要旨

(1) 本分割の日程

分割契約承認取締役会決議日（当社）	2020年12月17日
分割契約承認取締役会（ボスティック・ニッタ）	2020年12月17日
分割契約締結日	2020年12月17日
臨時株主総会開催日（ボスティック・ニッタ）	2020年12月22日（予定）
分割予定日（効力発生日）	2021年2月1日（予定）

なお、本分割は、分割会社である当社においては会社法第784条第2項に規定する簡易吸収分割の要件に該当するため、当社は株主総会の承認を得ずに行う予定です。

(2) 本分割の方式

ボスティック・ニッタを承継会社とし、当社を分割会社とする吸収分割とします。

(3) 本分割に係る割当ての内容

本分割に際し、当社はボスティック・ニッタより、本分割によって当社からボスティック・ニッタに承継させる対象事業の流動資産及び固定資産の総額から本分割により当社からボスティック・ニッタに承継させる従業員関連負債の総額を差し引いた額の金銭 576 百万円を受領する予定です。

(注) 上記の金額は、効力発生日までに変動する対象資産及び負債の 2020 年 3 月末時点の簿価を基準とした見込み額であり、最終的な対価の額は効力発生日までの増減を加除した上で、調整される可能性があります。

(4) 本分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社の発行する新株予約権に変更はありません。また、当社は新株予約権付社債を発行していません。

(5) 本分割により増減する資本金

当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

対象事業に関する資産、負債、契約上の地位及びこれらに付随する権利義務のうち、吸収分割契約において定めるものを承継します。

(7) 債務履行の見込み

本分割後において、ボスティック・ニッタの債務履行の見込みに問題はないものと判断しています。

3. 本分割に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、上記 2. (3) に記載の対象事業の対価は、承継させる対象事業の流動資産、固定資産及び承継させる従業員関連負債であることから第三者算定機関から算定書は取得せず、対象事業に関する資産等の状況を総合的に勘案してボスティック・ニッタと承継させる資産などの協議を重ね、最終的に上記 2. (3) に記載の金額が妥当であると判断し合意しました。

なお、冒頭記載のとおり、ボスティック・ニッタは当社と Arkema 社及び Bostik 社の合弁会社であり、本分割によって両社の持分割合を変動させず当社が適切な対価を取得する方法として、対象事業の対価として金銭を選択いたしました。

(2) 算定に関する事項

該当事項はありません。

(3) 上場廃止となる見込み及びその事由

該当事項はありません。

4. 本分割の当事会社の概要

	分割会社 (2020年3月31日現在)	承継会社 (2019年12月31日現在)								
(1) 名称	新田ゼラチン株式会社	ボスティック・ニッタ株式会社								
(2) 所在地	大阪市浪速区桜川四丁目4番26号	大阪市浪速区桜川四丁目4番26号 (2020年4月1日に大阪府八尾市二俣二丁目22番地へ移転)								
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 尾形 浩一	代表取締役社長 大野 原基								
(4) 事業内容	1. 食用、医薬用、写真用ゼラチンの製造・販売 2. コラーゲンペプチドの製造・販売 3. 化粧品用、生体材料用、生化学用コラーゲンの製造販売 4. ゲル化剤、安定剤等の食品材料の製造・販売 5. 包装用、製本用、建材用、衛材用接着剤の製造・販売	1. 接着剤の販売								
(5) 資本金	3,144,929,440円	18,100,000円								
(6) 設立年月日	1945年2月10日	1982年4月20日								
(7) 発行済株式数	18,373,974株	45,435株								
(8) 決算期	3月31日	12月31日								
(9) 従業員数	(単体) : 263名 (連結) : 1,023名	(単体) : 69名								
(10) 主要取引先	(株)明治、サントリー-MONOZUKURI エキスパート(株)	花王(株)、大王製紙(株)								
(11) 主要取引銀行	(株)三井住友銀行	(株)三井住友銀行								
(12) 大株主及び持株比率	アイビーピー(株) 19.05% 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 4.96% ニッタ(株) 4.57% (株)三井住友銀行 3.43% (株)三菱UFJ銀行 3.38%	Arkema Asie 41.18% Bostik, Inc. 38.82% 新田ゼラチン(株) 20.00%								
(13) 当事会社間の関係	<table border="1"> <tr> <td>資本関係</td> <td>本日時点で、当社はボスティック・ニッタの発行済株式の20.00%に相当する9,087株を所有しています。</td> </tr> <tr> <td>人的関係</td> <td>当社の執行役員1名がボスティック・ニッタの取締役を兼務しております。</td> </tr> <tr> <td>取引関係</td> <td>ボスティック・ニッタは当社製造の接着剤製品の販売も行っています。</td> </tr> <tr> <td>関連当事者への該当状況</td> <td>ボスティック・ニッタは、当社の持分法適用会社であり、関連当事者に該当します。</td> </tr> </table>		資本関係	本日時点で、当社はボスティック・ニッタの発行済株式の20.00%に相当する9,087株を所有しています。	人的関係	当社の執行役員1名がボスティック・ニッタの取締役を兼務しております。	取引関係	ボスティック・ニッタは当社製造の接着剤製品の販売も行っています。	関連当事者への該当状況	ボスティック・ニッタは、当社の持分法適用会社であり、関連当事者に該当します。
資本関係	本日時点で、当社はボスティック・ニッタの発行済株式の20.00%に相当する9,087株を所有しています。									
人的関係	当社の執行役員1名がボスティック・ニッタの取締役を兼務しております。									
取引関係	ボスティック・ニッタは当社製造の接着剤製品の販売も行っています。									
関連当事者への該当状況	ボスティック・ニッタは、当社の持分法適用会社であり、関連当事者に該当します。									
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位: 百万円)										
決算期	新田ゼラチン(株) (連結)			ボスティック・ニッタ(株) (単体)						
	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2017年 12月期	2018年 12月期	2019年 12月期				
連結純資産	17,459	17,708	17,461	1,069	3,547	3,817				
連結総資産	37,815	37,715	33,551	2,146	9,442	9,694				
1株当たり連結純資産(円)	836.90	862.29	852.71	40,004	78,070	84,024				
連結売上高	37,777	36,464	34,543	5,171	5,452	6,907				
連結営業利益	1,094	898	1,690	529	311	427				
連結経常利益	978	828	1,798	570	299	400				
親会社株主に帰属する当期純利益	△599	989	△694	379	192	270				
1株当たり連結当期純利益(円)	△32.61	53.85	△37.79	14,191	4,247	5,954				
1株当たり配当金(円)	12.00	16.00	12.00	14,218	-	-				

5. 分割又は承継させる事業部門の概要

(1) 分割又は承継させる部門の事業内容

接着剤の製造。

(2) 分割又は承継させる部門の経営成績

対象事業の売上高は、以下のとおりです。

2020年3月期：2,903百万円

(3) 分割又は承継させる資産、負債の項目及び帳簿価格

流動資産：685百万円 固定資産：1百万円 流動負債：16百万円 固定負債：94百万円

(注) 上記の金額は、効力発生日までに変動する対象資産及び負債の2020年3月末時点の簿価を基準とした見込み額であり、実際に分割又は承継させる資産及び負債の金額は、上記から変動する可能性があります。

6. 本分割後の状況

本分割に伴い、当社及びポストイック・ニッタの名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期について変更はありません。なお、当社における本分割後の純資産及び総資産の額は未定です。

7. 今後の見通し

本分割が、2021年3月期の業績に対する影響につきましては、2020年11月11日に開示しました業績予想に織り込み済みであり、本分割に伴う業績予想の修正はありません。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2020年11月11日公表分)及び前期連結実績 (単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期業績予想 (2021年3月期)	31,500	1,300	1,200	800
前期実績 (2020年3月期)	34,543	1,690	1,798	△694